

認定特定非営利活動法人
日本 NPO センター御中

下記の通り企画提案いたします。

団体名：

提出日 2016年 月 日

タケダ・いのちとくらし再生プログラム
第2期

第1回助成事業

【市民のエンパワメント枠】

企画提案書

■活動概要

事業名		
助成金額 (300~500万円)	万円	※1万円以下切り捨て

■団体概要

団体名				〔団体印〕
代表者 (役職・氏名)				
所在地	〒	—	TEL:	
			FAX:	
			Email:	
URL				
連絡責任者 (役職・氏名)				
連絡先	〒	—	TEL (携帯電話):	
			FAX:	
			Email:	
法人格の有無	<input type="checkbox"/> あり (法人格:)		<input type="checkbox"/> なし	
医療関係者の有無	(役員に医療関係者が) <input type="checkbox"/> いる		<input type="checkbox"/> いない	
団体設立時期	年	月	(法人格取得時期	年 月)
設立目的と 通常の活動内容	(枠内に収まる様に記入してください。フォントサイズ、行間の変更は自由です)			
前年度決算 (単位:円) ※前期繰越金を含めず	総収入		総支出	
収入内訳 (単位:円) (%:収入全体に占める割合)	受取会費 収入	(%)	自主事業 収入	(%)
	寄付 収入	(%)	委託事業 収入	(%)
	補助金・ 助成金 収入	(%)	その他 収入	(%)
役員・会員 有給スタッフ	役員数		会員数	
	名		名	
				有給スタッフ数
				名

■東日本大震災以降の被災地でのこれまでの活動

(枠内に収まる様に記入してください。フォントサイズ、行間の変更は自由です)

■応募活動の概要

活動の目的	
活動によってもたらされる成果	(「～が～されるようになる」という形式で記述してください) 例) 地域の変化、関係者・団体の変化、自組織の変化等
成果を測る指標	(可能なかぎり数値目標を立ててください)
主な活動地域	
主な支援対象者	(人数も含めてください。)
活動実施の背景 活動地域の状況、問題(課題)の所在など	(枠内に収まる様に記入してください。フォントサイズ、行間の変更は自由です)

(枠内に収まる様に記入してください。フォントサイズ、行間の変更は自由です)
※項目立ててお書きください。

1.

(1) 具体的な活動と結果を示す指標 (活動の目標: 数値目標を立ててください)

(2)

(3)

成果をもたらす
具体的な
活動内容と活動
結果を示す指標

(枠内に収まる様に記入してください。フォントサイズ、行間の変更は自由です)
《2017年1月 助成期間開始》

《2017年7月上旬 中間報告提出》

活動実施
スケジュール

《2017年12月末 助成期間終了》
《2018年1月末 最終報告提出》

<p>当該活動における貴団体の強み</p>	<p>(枠内に収まる様に記入してください。フォントサイズ、行間の変更は自由です)</p>
<p>活動実施の上で想定される課題・リスク</p>	<p>(枠内に収まる様に記入してください。フォントサイズ、行間の変更は自由です)</p>

■実施体制（氏名や団体名が表に収まらない場合は、本ページをコピーして追加記載ください）

実施体制	氏名	所属団体名（役職名）	助成事業による 人件費拠出の有無	応募活動における役割
			有 ・ 無	
			有 ・ 無	
			有 ・ 無	
			有 ・ 無	
			有 ・ 無	
			有 ・ 無	
			有 ・ 無	
			有 ・ 無	
連携協力団体	団体名		連携協力の内容	

■実施予算

(1) 収入

項目	金額（単位：円）	内 容
1. 助成金応募額（A）		
2. 自主財源（B）		
3. その他の財源（C） （補助金、助成金など）		
合 計（=A+B+C）		

(2) 支出（費目ごとに助成金応募額の内訳を記入ください）

費目（※）	金額（単位：円）	内訳（内容・単価×個数など）
本助成事業（タケダ・いのちとくらし再生プログラム）にて充当する支出項目		
小計（=A）		
自主財源・その他の財源で充当する支出項目		
小計（=B+C）		
合 計 総 額 （=A+B+C）		

※費目例（人件費、旅費交通費、物品購入費、会議費、通信費、借損費など）

※費目数（行）は増やしていただいてもかまいません。